

第5章 ビジョンを実現するために

1 推進体制

せたな町農業振興ビジョンの実現に向け、「せたな町農業振興会議」を中心に、農業者や農業関係機関・団体、行政がより一層の連携・強化を図るとともに、国・北海道・試験研究機関等の指導を仰ぎながら、農業者の創意工夫や新しい発想などが十分反映されるよう、農業者をはじめ地域関係者の積極的な参加と協調のもと推進することとします。

また、このビジョンが達成できるよう、農業者の取組方針、農業関係機関・団体の対策、そして、行政の政策などの検討や評価などをこの推進体制の中で、協議し取り進めることとします。

【「せたな町農業振興会議」の構成】

せたな町農業委員会
檜山農業改良普及センター檜山北部支所
道南農業共済組合北部支所
狩場利別土地改良区
新函館農業協同組合若松基幹支店
新函館農業協同組合若松基幹支店推薦生産者
北檜山町農業協同組合
北檜山町農業協同組合推薦生産者
せたな町



(せたな町のお酒)

風海鳥(焼酎)	吟子物語
よしこ	北の白虎

2 施策体系、取組主体、取組時期等

(◎：主体(参加含)、○：連携、□：指導、◇：支援、－：該当なし)

大項目	中項目	小項目	具体的な施策や取組例	取組主体					取組時期等	
				農業者	J A	他団体(※)	普及C	行政(町)		(※)
1 心づくり	地域を担うリーダーの育成、青年農業者の学習機会の充実、農業者の技術向上・経営改革意識の醸成等	ア 魅力ある農村づくり イ ガリーン・ツリーガムの拡大	①各J Aの勉強会、部会活動（J A新はこだて担い手養成講座等）	◎	◇	○	□	◇	農委 N O S A I	
			②各J A青年部活動の活性化、檜山北部での連携	◎	◇	◇	□	◇		25年度より強化
2 人づくり	(1) 交流人口の拡大	ア 研修生・農業雇用の募集 イ 研修受け入れ体制の検討 ウ 新たな町農業センターの活性化に向けた検討 エ 農村移住等の促進	③普及センター等関係機関・団体による指導、各種勉強会	◎	◎	◎	◎	◎	農委 N O S A I	
			④地域リーダーの育成（青年農業者に対する学習機会の充実等）	◎	◎	○	□	○		
	(2) 担い手予備軍の拡大	ア 研修生・農業雇用の募集 イ 研修受け入れ体制の検討 ウ 新たな町農業センターの活性化に向けた検討 エ 農村移住等の促進	⑤担い手の育成・確保や後継者等の資質向上の拠点とするため、農業センターの機能（研修機能付与等）や運営の在り方（J Aと一体となった運営等）について検討	○	◎	－	□	◎		
			(6) 農村環境づくりで記載）							
	(3) 担い手の育成・確保	ア 新規就農者に対する支援	①J A等のホームページ等を通じた募集	○	◎	－	○	○		
			②ハローワーク掲載等生産者段階における募集取組等	◎	◎	－	□	□		
	(3) 担い手の育成・確保	ア 新規就農者に対する支援	③農業者等における受け入れのあり方や関係機関・団体との役割分担、連携のあり方の検討	◎	◎	○	□	◇	農委	
			④（1）の⑤と同様）	○	◎	－	□	◎		25年度以降、開始
	(3) 担い手の育成・確保	ア 新規就農者に対する支援	⑤定年帰農など多様な農外からの参入希望者に対して受入情報の発信など	○	◎	－	□	○		
			①産業担い手対策の実施、資質向上対策とのセットにするなど見直し	－	○	○	□	◎	農委	
	(3) 担い手の育成・確保	ア 新規就農者に対する支援	②新規就農希望者に対する研修受け入れ可能農家リスト作成、農業者等における研修の実施	◎	◎	○	□	○	農委	
			③新規就農後における経営的・技術的な指導や心のケアを含めたフォローの実施のための実施マニュアルの作成	◎	◎	○	○	○	○	農委 N O S A I 等

(◎：主体(参加含)、○：連携、□：指導、◇：支援、－：該当なし)

大項目	中項目	小項目	具体的な施策や取組例	取組主体					取組時期等		
				農業者	J A	他団体(※)	普及C	行政(町)		(※)	
2 人づくり (続き)	(3) 担い手の育成・確保(続き)	イ 農業支援システム(農作業受委託組織等)並びに法人経営の育成	①農作業受委託組織(コントラクター、TMRセンター等)や法人経営の育成に対する支援(財政的、技術的)	◎	◎	－	□	◇			
		ウ 地域を担うリーダーの育成・青年農業者の学習機会の充実	②酪農ヘルパーの運営に対する支援	○	◎	－	□	◇			
		エ パートナー対策の実施	②(1)の⑤と同様	○	◎	－	□	○	25年度以降開始		
		オ 女性や高齢者の活躍できる環境づくり	①増山北部3JA青年部主催の交流促進活動の実施	○	○	○	○	○	農委 N O S A I		
		ア 地域を支える経営体の育成	②結婚相談所の実施、見直し	○	○	◎	□	◇	農業委員会		
		イ 負債対策の推進	①各種研修会の参加、女性ふれあいセンターなどを活用した農産物加工の取組の推進	◎	○	－	□	◇			
		ウ 農業安全の推進	○戸別所得補償制度など国や道の農政の適切な運用を図るなど、農業経営の安定と経営体の体質強化	◎	◎	○	◇	◎			
		3 土・農地 づくり	(1) 「土」づくり	イ 持続的な農業経営の展開と農業所得の向上	○負債の償還に支障を来している農業者の経営改善や経営継承の円滑化を図るための償還負担の軽減等	◎	◇	－	□	◇	
				ウ 農業安全の推進	○農作業事故を防止するための研修会や啓発活動への参加	◎	○	－	□	□	
				イ 持続的な農業経営の展開と農業所得の向上	①耕畜連携によるたい肥や緑肥等の有機質資材の積極的な施用、その実施のための連携組織の立ち上げ検討	◎	◎	－	□	○	
ウ 農業安全の推進	②土壌診断に基づく適切な施肥			◎	○	－	□	○			
3 土・農地 づくり	(2) 担い手への農地利用集積の推進	イ 農地利用集積の推進	①担い手等への農地の利用集積を推進	◎	◎	◎	□	◇	農業委員会		
		ウ 農業安全の推進	①ほ場の大区画化、連担化の計画的な推進	◎	○	◎	□	◇	農委 土地改良区		
		イ 農地利用集積の推進	①排水改良や農地の整備、草地更新等土地基盤整備の計画的な推進	◎	○	◎	□	◎	農委 土地改良区		
		ウ 農業安全の推進	②用排水路や水利施設の整備並びにその適正な維持管理	○	○	◎	□	◎	農委 土地改良区		

(◎：主体(参加含)、○：連携、□：指導、◇：支援、一：該当なし)

大項目	中項目	小項目	具体的な施策や取組例	取組主体					取組時期等
				農業者	J A	他団体(※)	普及C	行政(町)	
4 農・食づくり(続き)	(5) 品目別取組の方向性(畜産)(続き)	イ 中小家畜(豚、羊、鶏等)	①衛生管理の徹底などを通じて消費者に安全な豚肉を供給、地域ブランドとして関係機関・団体が一体となったPR活動を推進(養豚)	◎	○	○	□	◇	その他関係・機関団体
		ウ 飼料自給率の向上	②自給飼料や農場残渣等の活用など特色ある経営の推進(放牧養豚や羊、鶏等)	◎	○	○	□	◇	その他関係・機関団体
	エ 家畜衛生対策	①自給飼料の増産や放牧、公共牧場の利用拡大、稲わら等未利用資源や飼料用米の利用拡大など自然循環型畜産の促進	◎	○	○	□	◇	その他関係・機関団体	
		②飼料生産基盤の計画的な整備や飼料作物生産のための機械・施設整備	◎	○	○	□	◇	その他関係・機関団体	
	(6) ヒゲマやエゾシカなど鳥獣による農業被害防止対策の推進	③農業者の機運を踏まえ、コントラクターやTMRセンターなど飼料生産組織の育成	◎	○	一	□	◇		
5 ブランド・付加価値づくり	(1) 新たなブランド品目の検討	①品質向上、市場における差別化や契約栽培等有利販売等の推進	○新たな品目の導入検討について、生産者や農業団体が協調・連携して検討	◎	◎	一	□	◇	
			○農工商連携や6次産業化による農産物の加工や規格外品の利活用	◎	◎	一	□	◇	
		○現状の取組を踏まえながら、農業者等の主体性や創意工夫による直売など地産地消の取組の拡大	◎	◎	一	□	◇		
	(2) 高付加価値化・6次産業化の推進	②花や樹木の植栽による美化運動	○農工商連携や6次産業化による農産物の加工や規格外品の利活用	◎	◎	一	□	◇	
			○現状の取組を踏まえながら、農業者等の主体性や創意工夫による直売など地産地消の取組の拡大	◎	◎	一	□	◇	
6 農村環境づくり	(2) 農林漁業体験やグリーン・ツーリズムの推進	(1) 農場周辺の環境整備の推進	①農場周辺の整理整頓、掃除、雑草刈り取り、不要な機械、ゴミ等の除去	◎	◇	一	◇	◇	
			②花や樹木の植栽による美化運動	◎	◇	一	◇	◇	
		③農場看板の整備	◎	◇	一	□	◇		
(2) 農林漁業体験やグリーン・ツーリズムの推進	①都会住民等の農林漁業体験や修学旅行生の受け入れ	○都会住民等の農林漁業体験や修学旅行生の受け入れ	◎	○	○	□	○	農工商協会等	観光
		○ファーム・インや農村レストラン等にチャレンジ	◎	○	○	□	○	農工商協会等	観光

(◎：主体(参加含)、○：連携、□：指導、◇：支援、－：該当なし)

大項目	中項目	小項目	具体的な施策や取組例	取組主体					取組時期等
				農業者	J A	他団体(※)	普及C	行政(町)	
6 農村環境 づくり (続き)	環境と 調和した 農業の推進	ア クリーン農業、有機農業、 自然栽培など環境保全型 農業の推進	①農業者等の機運の高まりに応じた普及・拡大 ②環境保全型農業の町としての可能性の検討	◎	○	－	□	◇	
		イ 自然循環型畜産の推進	①草地の計画的な整備のほか、家畜排せつ物の 適正処理と活用や放牧技術の導入など自給飼料 基盤に立脚し、環境と調和した自然循環型畜産 の推進 ②家畜の生理に即したストレスの少ない飼養管理 を進め、家畜を快適な環境で飼育	◎	○	○	□	◇	N O S A I
	ウ 家畜排せつ物の適正管理と 有効活用の促進及びバイオ マス資源の利活用の促進	①家畜ふん尿のたい肥・液肥としての有効活用を 促進するとともに、関係機関が連携した指導助言 ②バイオマス資源や太陽光、水力、風力等の再生 可能エネルギーについて石油代替資源として 生産・利用について研究	◎	□	－	□	□		関係機関・団 体等
	エ 農業系廃棄物の適正処理の 推進	①農業用廃プラスチックについて、リサイクルを 基本として適正処理を推進、排出量の抑制に 向けて代替資材の普及を推進 ②農薬について適正な使用及び管理を推進 ③たい肥の利用にあたって、特殊肥料の安全性確保や 有機質資材の適正使用を指導するとともに、 適正な施肥を推進	◎	□	－	□	－		
	(4) 農業・農村文化の維持・継承		○伝統芸能の継承、祭典の実施、文化財の保護、 歴史・文化のPR活動等	◎	○	○	□	○	関係機関・団 体等

(注) ここでいう「施策」は、必ずしも町等の施策予算に反映されるものではない
また、全ての施策を網羅しているものではない